

麁 和い進む



大野小だより 令和3年度 第12号
令和4年1月7日発行
TEL: 42-1011 FAX: 43-7268
E-mail: ohnocho@tac-net.ne.jp

明けましておめでとうございます。

今年は、干支では【壬寅（みずのえとら）】で、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」という意味があるそうです。新型コロナウイルスの感染防止を続ける中ですが、「チャレンジする気持ち」を忘れないようにしたいものです。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

3学期始業式の話 (概要)

3学期は、学校に来る日が少なく約50日ですが、がんばってほしいことを話したいと思います。

2学期の終業式に、冬休みに皆さんが使える時間は「224時間」という話をしました。皆さんは224時間を何に使いましたか？ この224時間は先生たちも同じです。私は年末に年賀状づくりや新年を迎える準備にたくさん時間を使いました。1月1日には初日の出を見たり、初詣に行ったりしました。1月2・3日には、テレビで「箱根駅伝」を見ましたが、ある一言が新鮮に感じられ印象に残りました。

箱根駅伝は1人が約20km(大野小のトラック130周分くらい)を走って、襷を繋ぐ大会です。印象に残ったのは21チーム中総合19位だった大学のアンカーのゴール後の一言です。何と言ったと思いますか？ それは、「楽しかった。」でした。大野小の運動場を130周、しかも1時間くらいで走るのはいきなりです。その選手の区間記録は、第7位でした。苦しいけれど全力で走り続けたと思います。そんなに苦しかった後の一言が「楽しかった」(笑顔)でした。

皆さんはどんな時に「にっこ

130 しょう 周

終業式の話の「数字」の答えです！

「25」は12月「25日」でクリスマス。元々はサンタさんが来る日ではなく、キリスト教を信じる人たちにとって大事な記念日です。「108」は除夜の鐘を鳴らす回数。人には108の人の心を迷わせたりするものがあって、大晦日に108回鐘を鳴らして一つ一つ取り払うという意味だそうです。「1」は「1月1日」で新しい年の始まり。一年が良い年であるように祈る。一年の目標を決めるものいいですね。「7」は「せり」「なずな」「ごぎょう」「はこべ(ら)」「ほとけのぎ」「すずな」「すずしろ」の春の「七草」のことで、これを入れて炊いた「七草粥」もあります。では、最後に「224(時間)」(→上に書いたとおりで、「冬休み中に使える時間」です)。是非お家の人や周りの人と年末年始にすることを一緒にしてみてください。お手伝いもしっかりしてくださいね。 ※関連の内容は12/23のHP参照



り)になりますか？ 楽しいときや嬉しいときですね。でも何もしていないのに「楽しい」「嬉しい」ということはないですよ。当たり前前のことをきちんとしたり難しいことに挑戦したり、友達と一緒にがんばったりしたときに「にっこり」になれると思います。2学期も、1年生が計算検定にチャレンジし、合格して「にっこり」していました。6年生が修学旅行で友達のことをよく考えて行動し、みんなが「にっこり」していました。他の学年も同じようなことがあったと思います。

3学期は学年のまとめの学期です。当たり前前のことをきちんとしたり、難しいことにもチャレンジしたり、友達と一緒にがんばったりして「にっこり」できるようにしてください。桜は夏に葉をたくさん作ってがんばり、冬も花を咲かせられるようにがんばっています。桜に負けないようがんばって、「にっこりの花」がいっぱい3学期にしてください。もちろんがんばってほしい「あ・い・う・え・お」も忘れないで、皆さんのがんばる姿が、たくさん見られるのを楽しみにしています。



☆常滑市書写作品展☆

<期間>

1/20[木]~2/1[火]

<会場>

※月曜休館

常滑市民文化会館

<内容>

書写コンクール

特選・優等作品展示

ぜひお出かけ

ください！



(文責：齋田強一)